

図書館だより

ほくと 99号

八王子北高等学校図書館

2026年 5月

新年度が始まって早2か月。新しい学校・学年・クラスには慣れましたか？

中間テストお疲れさまです。

次は体育祭。晴れると良いですね！

図書館では変わらず皆さんをゆる〜りとお待ちしております。

読書に、勉強に、何とな〜くボーっとしたい時にでも、お越しくださませ！

Topic.1

今年の1年生が感動した本・面白かった本

新入生オリエンテーションで書いてもらったアンケートをもとに、特集展示を作りました！

図書館に入ってすぐ右の本棚にて展示中です。

ジャンルも作者も様々な、面白い本がたくさん！ぜひ見に来て、借りていってくださいね。

ここではその中から3冊を紹介します。

『赤と青のエスキース』 青山美智子



期間限定の恋人、新人の額縁職人、漫画家の子弟、離婚した元夫婦…。

彼らを「エスキース」と名付けられた一枚の絵画が繋ぐ。

最後まで読み「愛」の深さに驚く、二度読み必須の物語。

『また、同じ夢を見ていた』 住野よる

小学生の「私」には、大事な友だちがいる。

高校生の南さん、お姉さんのアバズレさん、丘の上のおばあちゃん、そして金の瞳の猫。

時にヒントをくれ、時に一緒に悩んでくれる彼女たちと、「幸せとは」という宿題に向かい合うことになり…。



『天久鷹央の推理カルテ』 知念実希人



「統括診断部」には、しばしば摩訶不思議な“事件”を抱えた患者が訪れる。しかし、その裏には思いがけない“病”が潜んでいて…。

頭脳明晰・博覧強記の天才女医・天久鷹央が解き明かす、メディカル・ミステリー！



決定！ 2026 年本屋大賞

「本屋大賞」とは、全国の書店員の投票で決定する賞です。

過去一年の間、書店員自身が読んで「面白かった」、「お客様にも薦めたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び投票します。

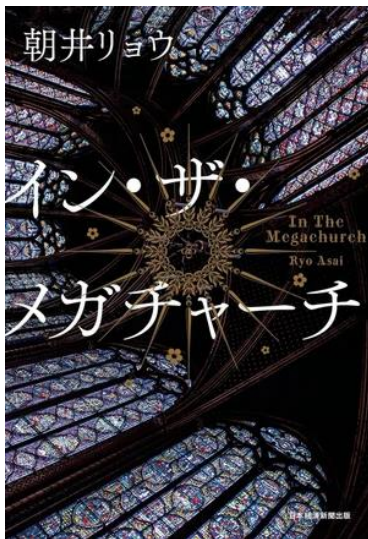
今年も選りすぐりの10作品が集まりました！

雑誌コーナー前にて大きく展示中です！



大賞

『イン・ザ・メガチャーチ』 朝井リョウ



《“推し”を仕掛ける40代男性》《“推し”にハマる女子大生》《“推し”を失う契約社員》
3人の視点が絡み合い、日本で膨張する“推し文化”の功罪が暴かれる！
信仰と布教、孤独が求める仲間と拠り所。
視野を狭め自分のリソースを使い切った先にある、熱狂と狂気とは。
「神がいないこの国で人を操るには、“物語”を使うのが一番良いんですよ」

メガチャーチとは？

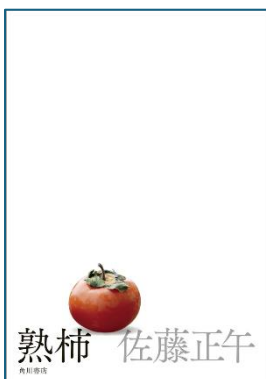
一度の礼拝に2000人以上集まる巨大な教会のことで、高い動員力と集金力を誇る。様々な教育活動や社会活動を行っており、数による影響力が強い。寄付や書籍などの購入により莫大な集金を得ることから、「信仰を利用した金儲け」という批判的な見方もある。



『熟柿』

2位

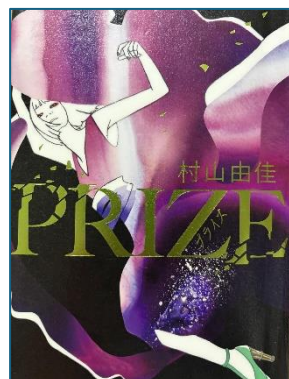
佐藤正午



『PRIZE—プライズ』

3位

村山由佳



- | | | |
|-----|---------------|-------|
| 4位 | 『エピクロス処方箋』 | 夏川草介 |
| 5位 | 『暁星』 | 湊かなえ |
| 6位 | 『殺し屋の営業術』 | 野宮有 |
| 7位 | 『ありか』 | 瀬尾まいこ |
| 8位 | 『探偵小石は恋しない』 | 森バジル |
| 9位 | 『失われた貌』 | 櫻田智也 |
| 10位 | 『さよならジャバウォック』 | 伊坂幸太郎 |